

一般質問通告書

平成30年第1回議会定例会（平成30年3月）

質問者（9名）

- ① 今井吉男
 - ② 中野賢一
 - ③ 外山利章
 - ④ 平秀徳
 - ⑤ 宗村勝
 - ⑥ 奥山直武
 - ⑦ 新山直樹
 - ⑧ 根釜昭一郎
 - ⑨ 西文男
-



知名町議会

通告順	議席 9 番	今 井 吉 男	平成30年 3月 日
1			時 分～ 時 分
<p>今井新町長は、選挙期間中、また所信表明で町政運営の柱となる公約を掲げました。町長の公約実現に向けた取り組みについて伺う。</p>			
<p>1. 今井町長の公約の目玉「子育て支援・出産祝金」の増額について</p>			
<p>現在、本町の出産祝金は第3子からで、祝金5万円、第4子以降1万円ずつ加算、最高で第8子以降祝金10万円支給になっている。</p> <p>与論町は、第1子から支給で祝金10万円、第2子20万円、第3子50万円、第4子60万円、第5子70万円、第6子以降10万円加算となっている。</p> <p>本町の少子化対策として、新年度から出産祝金の増額はできないか。</p> <p>財源は、鹿児島事務所を廃止して、人件費、賃借料等の事務所維持費年間約1,200万円を充当することを提案します。</p>			
<p>2. グラウンドゴルフ場の公認コース整備について</p>			
<p>グラウンドゴルフ場の公認コースを整備して、郡大会や県大会等、町外チームの誘致を行い、交流人口の増加による商工・観光業の活性化が図れると考えます。</p> <p>フローラルパークに隣接する町有地を造成して、公認コースの整備はできないか。</p>			
<p>3. 養護老人ホーム長寿園の建て替えについて</p>			
<p>昨年12月の定例会一般質問で、田水団地の建て替え計画を変更して、田水団地を他地区に建設し、跡地に老朽化した長寿園と社会福祉協議会、老人福祉センターを併設する「すまいるタウン計画」案を提案致しました。</p> <p>実現に向けた取り組みはできないか。</p>			

4. 安心・安全な町づくりの一環として、水道水の軟水化事業について

議会で、これまで数回水道水の硬度低減化事業導入を提案しましたが、国の補助率1/3や、浄水場が5ヶ所で、概算事業費約15億円等で、頓挫している現状ですが、国に補助率の引き上げ要望や5ヶ所の浄水場を2～3ヶ所に集約して水道水の軟水化事業導入はできないか。

5. 力強い農畜水産業づくりについて

本町の農畜水産物のブランド化や地産地消の推進と、ふるさと納税制度と町を全国の出身者や知名町ファンに積極的な情報発信を行い、寄付金の増額を図り、寄付者への返礼品に本町の農畜水産物を活用できないか。

メモ

通告順	議席8番	中野賢一	平成30年 3月 日
2			時 分～ 時 分

1. 少子化対策・子育て支援（出産祝い金）について

「授かり物である子供は全ての人にとっての宝」という精神文化が根付いております。加速する少子高齢化の現状が、国の重点課題になっております。少子化緊急危機突破のための対策のひとつとして、安心して子を産み育てられる地域環境づくり、行政支援として積極的に取り組んでいただきたい。

知名町の出産祝い金について伺います。

2. 少子化対策・子育て支援（給食費無償化）について

子育て教育にはお金がかかりすぎる。これは、多くの町民の切実な声です。学校給食費等の無償化は、山口県の和木町、2006年の北海道の三笠市の実施以降学校給食費の完全無償化が全国へ拡大しています。平成29年度現在、全児童生徒を対象とした学校給食費の無償化は、県内では宇検村、南さつま市、長島町、南種子町の4市町村が実施しており、要保護者に対して学校給食費を全額助成しているところは、13市町村と増加している。少子化対策として学校給食費等の無償化は避けて通れないと考えます。

知名町の学校給食費等の無償化について伺います。

3. フローラルパーク（グラウンドゴルフの公認化）について

フローラルパーク多目的広場のグラウンドゴルフの公認化に向けた整備の陳情（平成26年5月29日付け、知名町グラウンドゴルフ協会長 淵辺精四郎氏提出）が平成26年6月19日の第2回定例会において採択されている。平成28年12月議会において、私が質問した時、多目的であり、公認化はできない。との回答でした。現在、子供達の遊具が取り壊され、パターゴルフ場に建設中ですが認定コースに向けての準備だと思いますが、どのような計画がなされているのか伺います。

4. 教員住宅について

教職員の住宅不足が議会でも数回取り上げられて来ましたが、未だに先が見えていません。今後の取り組みについて伺います。

- ① 知名町内教員住宅の戸数について
- ② 平成29年度知名町内の各小中学校教員数について
- ③ 知名町内の小中学校に勤務されている教員で、和泊町から通勤されている教員は18名と聞いていますが、今後どのような取り組みを考えているか。

5. 知名町立武道館改修整備について

築造日：平成7年3月28日 罹災日：平成16年9月5日
台風18号による暴風と高潮により武道館全体に壊滅的な損害を受けた。
去る、29年度の6月議会でも質問いたしました。被災後13年余りが経過して、
現在も雨ざらし状態であるため、建物の腐食が進み、このままでは自然消滅をま
っていると思えません。
何らかの手立てを考えているのか、このまま放置するつもりなのか伺います。

6. 老朽化の激しい知名町立給食センター建て替えについて

給食センターは昭和47年に建設され、築45年が経過し、改築工事に向けて（知
名中学校テニスコート付近）着々と進んでいると思います。
建て替えの進捗状況と建設地（建て替え場所）について町長に伺います。

メモ

通告順	議席2番	外山利章	平成30年 3月 日
3			時 分～ 時 分
1. 子育て支援と人づくりについて			
<p>① 子育て対策に放課後の見守りとしての学童保育や子育て親子の集う場所の充実があげられているが、どのような施策を行うのか。</p> <p>② 人づくりにおいて、おきのえらぶ島産業クラスター創出拠点整備事業で整備されている旧下平川保育園が重要な役割を果たすと思われるが、整備状況および活用方法は。</p>			
2. 観光振興について			
<p>① 国立公園化や世界自然遺産登録、アイランドホッピングルートの開設、大河ドラマ放映など沖永良部島への注目がさらに高まると思われるが、今後の観光振興の方向性は。</p> <p>② 奄美トレイルの開通や集落散策など、地域の自然や文化にふれ合う観光スタイルの増加に向け、標識の整備やガイドの育成、わかりやすい観光情報の提供など必要だと考えるが、本町としての対策は。</p> <p>③ 豊かな自然や文化、農産物など地域資源を活用した着地型観光の推進に向け、ごみのポイ捨て禁止やボランティアによる海岸清掃など受け入れる島民の意識改革も必要と考えるが、行政としてどのようにバックアップしていくのか。</p>			
3. 町民主体の町づくりについて			
<p>① 町民との対話を大切にする行政として町づくり、町おこし事業のための町民組織の新設を掲げているが具体的な内容は。</p> <p>② 町民ニーズを捉えた行政施策に向け、町職員の意識改革をどのように進めて行くのか。</p>			

× ㄗ

通告順	議席 12 番	平 秀 徳	平成30年 3月 日
4			時 分～ 時 分

1. 国営地下ダムについて

国営地下ダム建設が平成19年度から着手し、平成33年に完成となっておりますが、現在の進捗状況について伺います。

- ① 国営地下ダム本体、県営事業の進捗状況は。
- ② 中央管理棟、地下ダムから越流する水（水位水質観測施設）の用地確保と位置について。
- ③ 資料館建設は両町での協議はなされているのか。
- ④ 畑地かんがい営農推進への取り組みは。

2. 知名町総合育苗センターについて

育苗センターは、昭和63年に建設され現在まで、花き・野菜の新品目導入や優良種苗の供給によって、本町の農業振興に大きく寄与してきた。今後の管理運営について伺います。

メ モ

通告順	議席6番	宗村 勝	平成30年 3月 日
5			時 分～ 時 分
1. 有害鳥獣対策について			
イノシシ、カラス等の有害鳥獣の被害状況並びに捕獲数について伺います。			
2. スポーツ施設の整備について			
多目的運動場をはじめ各種スポーツ施設の整備を図り、プロ選手や実業団チーム（選手）、学生チーム（選手）等の合宿誘致を促し交流人口の拡大をすべきではないか。			
3. 水道水の硬度低減化について			
知名町の上水道は非常に硬度の高い状態で町民は水を利用しており給湯器やトイレ等に障害が発生しております。硬度の低減化により改善すると思うので、早期の実現を要望する。			
4. 消防分団車庫の建て替えについて			
屋子母分団、竿津分団の消防車庫は非常に老朽化が著しく、またトイレもなく分団員は不便をきたしています。早期の建て替え工事を要望する。			
5. 町長選挙における街宣車のあり方について			
平成29年12月に実施された町長選挙で、規則に反した街宣運動があった様に見受けられました。徹底した指導をするべきではないか。			

メ モ

通告順	議席11番	奥山直武	平成30年 3月 日
6			時 分～ 時 分

1. 雇用促進事業について

- ① I・Uターン者及び若い方々を町内に定住させるために企業誘致や新規企業の立ち上げ等の構想はないのか。
- ② 町長は、障がい者雇用促進事業で障がい者にやさしい町づくりを政策にあげているが今後、どのように進めていくのか。
- ③ 各自治体で、障がい者雇用をうたっているが、我が知名町は何人雇用できているのか。
- ④ 夜間中学校の開設はできないか。

2. 教育行政について

- ① 特別支援教育を充実させるため、町としての体制づくりはどうなっているのか。
- ② 町内の小中学校の特別支援教育の現状はどうなっているのか。また、課題はないのか。
- ③ 学校、ぽてと、医療機関、保健福祉課等の連携はとれているのか。また、特別支援教育の体制づくりに向けての今後の方策は。
- ④ ある学校では、病気休暇をとる教師がこの1年で2人も出たと聞く。原因は何か。
- ⑤ 働き方改革や世間では、教師のやりづらさがクローズアップされてるが、これは決して島外の学校の問題ではない。
この知名町内の学校で2人も病休をとる状況は異常ではないかと思う。
町教育長としては、この問題をどのように把握し対処したのか。
- ⑥ 学校に対して、どのような指導がなされているのか。今後、どのような体制がなされるのか。
- ⑦ これは、一教師の力量の問題なのか。校長、教育長の対応に問題は無かったのか。
- ⑧ 特別支援教育で子どもや親の要望に沿った教育ができてきているのか。

メ モ

通告順	議席1番	新山直樹	平成30年 3月 日
7			時 分～ 時 分
1. 旧園舎等の活用計画について			
<p>予定していた活用について、知名幼稚園は放課後児童クラブ、知名保育所はリハビリサポートセンター児童発達支援事業所「ぽてと」が利用する計画でしたが、今後はどのような活用計画になっているのか。</p>			
2. 認定こども園「すまいる」の周辺整備について			
<p>① 県道から入ってくる取付道路（旧道）との不具合があり、送迎の時に交通に支障をきたしているため改善する必要があるのではないか。</p> <p>② 職員駐車場（園に上がる左側）の路盤が、当初は芝生や乳剤散布などで整備されていましたが、日が経つにつれ表面が剥離し、また大雨の時は路盤材のコーラルなどが下の交差点付近まで流れてきているので、路盤の修繕が必要ではないか。</p>			
3. AED設置について			
<p>各字の公民館を防災拠点施設として機能向上を図るため施設の改修、バリアフリー化、非常用電源を設置され防災機能の強化を図ってきました。公民館は字の皆さん、そして地域の方も利用し人が多く集まる場所でもあります。万が一の備えとしてAEDの設置も必要ではないか。</p>			

メ モ

通告順	議席3番	根釜 昭一郎	平成30年 3月 日
8			時 分～ 時 分

1. 農業振興政策について

町長の所信表明の中で農業振興政策のひとつとして、「自前の有機肥料の生産と活用」を掲げていますが、具体策についてお尋ねします。

- ① 堆肥センターの創設を今後計画していくのか。
- ② さとうきび、園芸作物、花き等々、作物によって求められる有機肥料の質・量も異なると思いますが、まず対象として考えているのはどの作物かお尋ねします。
- ③ 関連して畜産振興についてはどのように考えているのか。

2. 人づくり政策について

人づくりといいましても幼児から高齢者まで、生涯学習の時代ですので、多種多様な政策があると思いますが、その中で交流事業についていくつかお尋ねします。

- ① 現在、本町は宮崎県三股町の子供たちを受け入れて、交流していますが、本町の子供たちを島外での交流体験をさせてあげる機会の創設は考えていないのか。
- ② 沖洲会との交流事業の創設は考えていないのか。

× ㄗ

通告順	議 席 5 番	西 文 男	平成30年 3月 日
9			時 分～ 時 分
1. 町長の所信表明について			
<p>① 乳幼児医療助成事業、重度心身障害者（児）医療費助成事業の窓口無料化は出来ないか。</p> <p>② 保育園保育料の無償化は出来ないか。</p> <p>③ 奨学金制度について給付型奨学金制度の拡充の今後の計画は。</p> <p>④ 出産祝い金制度は現在どうなっているか。</p>			
2. 町の6次産業について			
<p>農水産物等商品開発できる6次産業施設の計画は。</p>			
3. 庁舎建設について			
<p>庁舎建設の計画はどうなっているか。</p>			

× ε